

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.33

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	総合型地域スポーツクラブ支援事業		担当部署	市民環境部 スポーツ課	
総合計画体系					根拠法令 計画など	鳴門市スポーツ振興事業補助金交付要綱	
基本政策(大項目)		2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業 期間	開始	平成 21 年度
政策(中項目)		4	生きがいあふれるまち なんと				
(小項目)			スポーツ・レクリエーション				
施策		3	生涯スポーツの振興				
基本事業		2	スポーツ活動の推進			終期	未定
☐ 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無							
☐ 次期総合戦略掲載予定の有無							
☐ SRP2020該当の有無							
☐ ふるさと納税寄附金等要求							
☐ ボートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求							

◎事業概要(PLAN)

目的	生涯スポーツ社会の実現を目指して、誰もが気軽に参加できる住民主体の総合型地域スポーツクラブの活動を支援する。		事業 内容 (R1)	①総合型地域スポーツクラブへ活動支援として補助金の支出や施設使用料の減免を行う。 ②将来的に自主財源でクラブを運営できる自立した組織となるよう取り組みをすすめる。 ③チャレンジデーを共同で実施するなど連携を図りながら、総合型地域スポーツクラブの知名度向上、普及促進を図る。				
実施方針	総合型地域スポーツクラブに対して、活動支援として補助金の支出や活動施設の使用料の減免等を行うとともに、将来的には自主財源を主とする、自立した総合型地域スポーツクラブを目指す。			当初からの 変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	プログラム開催回数	2,571	2,789	2,700	2,700	2,700	回
	2							
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	参加人数(のべ)		29,740	31,161	30,000	30,000	30,000	人
事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	各年度の実施(予定)内容	①補助金の支出 ②活動施設の使用料の減免等	①補助金の支出 ②活動施設の使用料の減免等	①補助金の支出 ②活動施設の使用料の減免等	継続	継続		
事業費推移 (千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度		
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額				
	計	200	0	200	200	200		

事務事業名	総合型地域スポーツクラブ支援事業
-------	------------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業 実施 内容		令和元年度実施内容		NARUTO総合型スポーツクラブ及び一般社団法人NICEに対して、活動支援として補助金の支出や活動施設の使用料の減免等を行うとともに、将来的には自主財源を主とする、自立した総合型地域スポーツクラブとなるよう支援を行った。 また、チャレンジデーでのイベント等を通じて、総合型地域スポーツクラブの普及や活動の支援も行った。					
指標名				平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	プログラム開催回数		2,789	2,498	2,700	2,700	2,700	回
	2								
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	参加人数(のべ)			31,161	30,471	30,000	30,000	30,000	人
	目標達成率(実績/目標)				101.6				%
事業費推移 (円)	年 度		平成30年度決算	令和元年度決算					
				前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費		
	計		200,000	0	200,000	0	200,000		
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0		
		県支出金	0	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0	0		
		使用料・手数料	0	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0	0		
		一般財源	200,000	0	200,000	0	200,000		

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	参加人数(のべ)		成果指標に対する所見	高齢者向けの健康教室や子ども向けの運動教室など様々なプログラムを実施し、参加のべ人数も目標を達成した。		
	目標	30,000	人				
	実績	30,471	人				
	評価	A:目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	総合型地域スポーツクラブが地域に根ざしたクラブとなり、自主財源を主として継続的に自立した活動ができるための方策及び支援のあり方を、両団体を交えて協議しながら考えていく。										
今後の方向性	1.廃止		2.要改善		3.現状維持		4.拡充		3		
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。											
実施内容	令和2年度		引き続き、両団体が自主財源を主とし、継続的に自立した活動ができる総合型地域スポーツクラブとなるよう方策及び支援のあり方を検討していく。								
	令和3年度		今年度の実施状況により、次年度以降検討する。								